

謹賀新年 初詣～八幡神社～

株式会社 稲田会計事務所

平成 26 年 1 月 7 日



新年、明けまして
おめでとうございます。

お正月休みは、ご家族お揃いでゆっくり過ごされましたでしょうか？



本年は“60年に一度の甲午（きのえうま）”の年です。歴史的には“大転換の年”を意味し、60年前の昭和29年は日本の高度経済成長が始まったと言われています。ちなみにその60年前は日清戦争。それ以前は天保の改革だそうです。今年という一年が良い意味で“大転換の年”でありますように...



1月6日は稲田会計 grope 初出。年賀式をとり行いました。まず、地元宍粟市の山崎八幡神社にて社員皆、商売繁盛・健康・交通安全を祈願して頂きました。年に一度ですが、厳かな雰囲気でも...何とも清らかな気持ちになりました

その後は事務所に戻り、稲田代表の話に続き、監査・IT・医業・福祉・リスクマネジメント課の部門別計画の発表がありました。自分の名前の横に、今年度の課題&行動計画が細かく記されています。身の引き締まる思いです。

次に社員一人ずつ、
* 自己の役割・業務
* チャレンジ目標
について今年の抱負を発表しました。



自己研鑽に努め、自分自身で満足するのではなく、常に向上心を持って業務に従事します。smile を大切にお客様に寄り添えるサービスが出来るよう心がけてまいります。
(記事担当:川原)

**皆さまにとって良い年になりますように...
今年も何卒宜しくお願い申し上げます。**



1月5日大河ドラマご覧になりましたか？今年の大河ドラマはV6の岡田准一さん演じる“**軍師 官兵衛**”です。

豊臣秀吉の側近として仕え、信長が京都の本能寺で明智に謀反を起こされた時、官兵衛は毛利を攻めていた秀吉に、

『運が開きました。天下が取れますぞ』と囁きます。毛利と和睦し光秀を討つように献策し、見事“中国大返し”を成功させたと言われています。

『人は殺すより使え』刀や槍で殺すのではなく、智力で敵を倒す。それが秀吉に天下を取らせた軍師官兵衛の方法でした。

第一回目の放送は、官兵衛の幼き頃の話でした。ゆかりの地、官兵衛が生まれた姫路城（黒田家）・広峰神社・御着城（小寺氏）・龍野城（赤松氏）龍神池・竹田城...兵庫県西播地域が出ていました。地元がTVに映し出されるというのは、何とも言えず嬉しかったですね～

官兵衛母子の場面では、第一回目だと言うのに早速うるうるきてしまいました。親子の無償の愛には心打たれます。今後、城跡巡りも流行るでしょうね～
(官兵衛飛躍の地、宍粟市もお忘れなきよう...)
まだご覧になってない方もお見逃しなきよう^^

～ 稲田会計 group ～
（株）稲田会計事務所・（株）経営開発センター
税理士法人稲田会計・（有）稲田会計リスクマネジメント